

【イベント名】
エジプトとの内視鏡研修報告会

【期日】 2020.08.20

【会場】
九州大学病院 (日本),
ピンコーインターナショナル株式会社 (日本),
メノフィア大学 (エジプト)

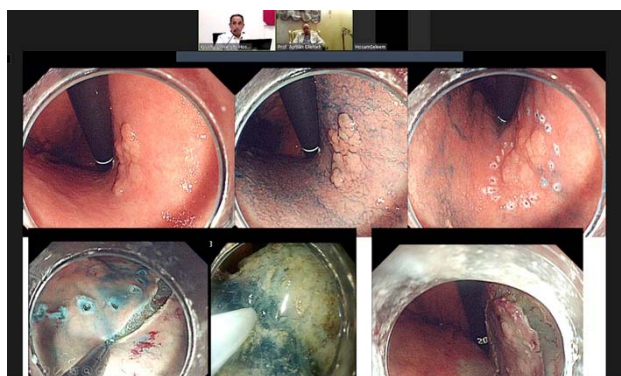
【概要】
エジプトと日本の大きな病院同士で協力して会議を行い、経験を共有することは非常に有意義なことである。報告会ではエジプトの同僚に最新の画像診断機器を示し、日本の医師にエジプト文化や医療環境を伝えることができた。COVID-19により面会や会議が世界的に難しくなっている中、遠隔会議は多くの面で助けとなる。問題点としては、COVID-19の隔離のため、また特定地域でのインターネットの悪環境により、エジプトの同僚に連絡を取るのが難しいことである。この会議はメノフィア大学と九州大学病院の継続的な協力の第一歩となった。



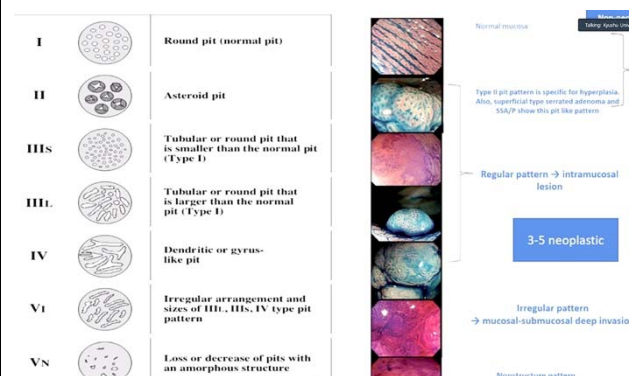
モニタに表示される接続施設。
撮影場所：九州大学病院



発表するDr. Ayman (左)。
撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院



九州大学病院での様子。
撮影場所：九州大学病院



九州大学病院での集合写真。
撮影場所：九州大学病院